

# BY BLUE

琵琶湖・淀川の  
未来を見つめる情報誌

バイブルー

2004. VOL 14



**特集 BYスタンプラリーに  
出かけよう!**

世界の水辺から「沖島」  
水にまつわるよもやま話「知識の泉」へようこそ





四方より  
花吹き入れて鳩の波

松尾芭蕉

この歌は、松尾芭蕉が膳所に滞在した時に、芭蕉門下のひとり、浜田珍夕の書宅を眺めて次のような意味で詠んだとされます。

「琵琶湖の風囲はいま、山も湖岸もみな花盛り。四方から吹き入れて来る花吹雪で、珍夕の書宅から一望する湖面はまさに絢爛たる眺めである。」ちなみに「鳩」とは水鳥のカイツブリを指す言葉です。琵琶湖にはこの水鳥がたくさんみられることから琵琶湖の別称として「鳩の海」と呼ばれます。

琵琶湖畔(大津市藤原)



## おでかけインフォメーション

川や琵琶湖や環境のこと、楽しく学べるイベントに  
家族みんなで出かけてみませんか？



### 名張川クリーンアップ大作戦!

(名張市 名張川 戴治町橋～名張大橋間) ※小雨決行

豊かな自然に囲まれた名張川周辺の清掃活動を行います。

- 日 時：5月30日(日) 10時～12時  
名張川と字陀川の合流点左岸の河原に10時集合(黒田橋横)
- 参加費：無料(申し込み不要)
- 雨天中止時は午前7時半にホームページに公開  
ホームページアドレス：<http://www.e-net.or.jp/user/yosshi>
- 交 通：近鉄「名張駅」下車徒歩13分

お問い合わせ／川の会・名張 ☎0595-61-1283(中西方)

### ホテルを楽しもう! (湖北町 湖北野鳥センター周辺)

※湖北野鳥センターは琵琶湖・水鳥湿地センターと隣接

一時間ほど、ビデオ等を見ながら館の説明を聞いてから、近辺の小川沿いを歩き、蛍を観察します。

- 日 時：6月5日(土) 18時30分～21時  
湖北野鳥センター前に18時～18時30分に集合
- 参加費：無料(申し込み不要)
- 持ち物：懐中電灯、長靴
- 交 通：【車】北陸自動車道 木之本ICより約15分

お問い合わせ／湖北野鳥センター ☎0749-79-1289

### 鴨川クリーンハイク

(京都市 鴨川河川敷・五条大橋～丸太町橋) ※小雨決行

五条大橋～丸太町橋間の鴨川の河川敷を、清掃しながら歩いてみませんか。美しい鴨川をみんなで守りましょう。

- 日 時：6月13日(日) 10時～12時  
五条大橋西詰、五条児童公園に10時集合
- 参加費：無料(申し込み不要)
- 持ち物：簡単な雨具(傘が必要なくらいの降雨の場合は中止)
- 交 通：京阪電車「五条駅」下車、徒歩1分

お問い合わせ／鴨川を美しくする会 ☎075-711-6322(清水方)

### みずかんフェスタ

(草津市 滋賀県立水環境科学館)

浄化センターの見学、プランクトンの観察、パントマイムやヨーヨー釣りなど楽しい催しを行います。

- 日 時：7月11日(日) 9時～16時30分
- 参加費：無料(申し込み不要)
- 交 通：JR草津駅西口から浜大津・石山駅・瀬田駅行き近江バス約15分「矢橋」下車、徒歩10分
- 休館日：月曜日(祭日の場合は除く)、祝日の翌日(土、日曜日の場合は除く)12月28日～1月4日  
詳しくはホームページにて：<http://www.shiganogesui.jp/>

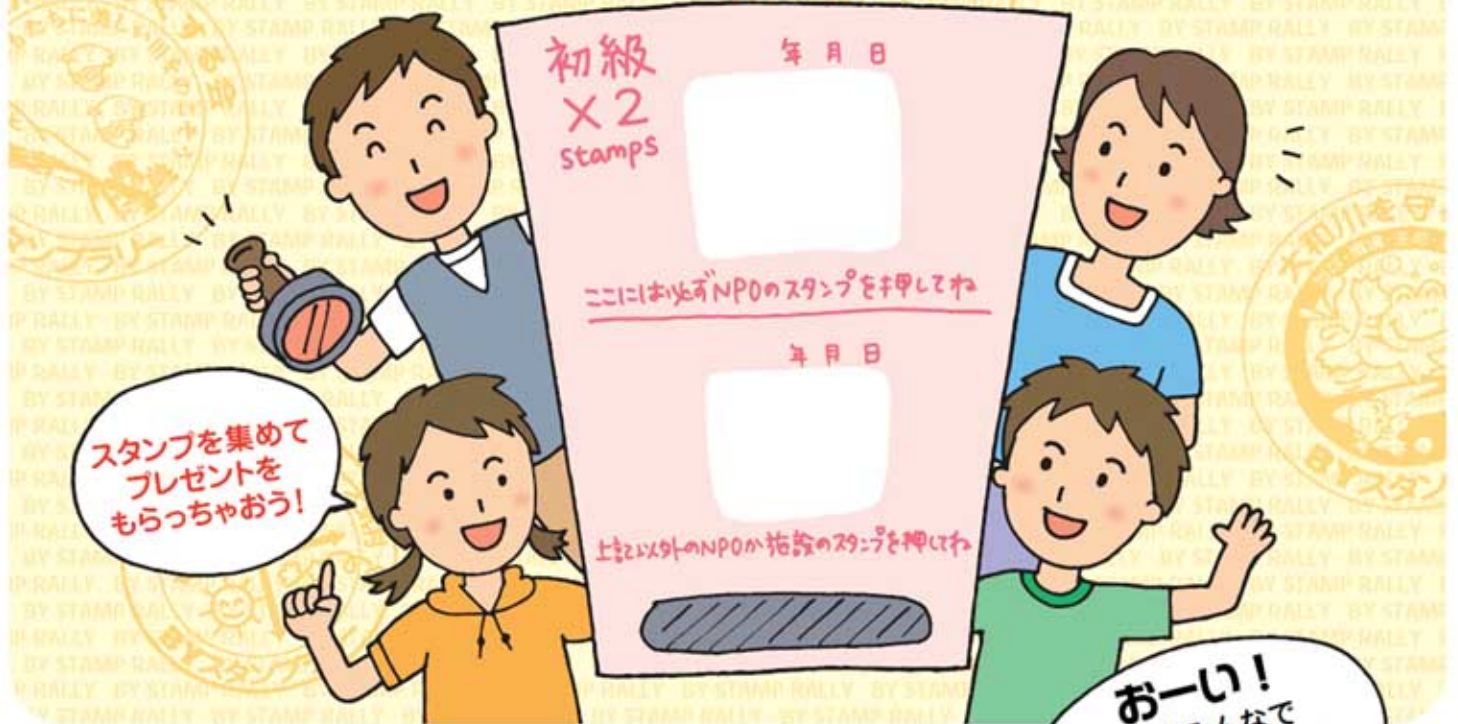
お問い合わせ／滋賀県立水環境科学館 ☎077-567-2488





開催期間：2004年3月15日～2005年2月20日

**BYスタンプラリー**は、水環境について、  
楽しく遊びながら学ぶことができ、さらに仲間と知り合えて、  
プレゼントまでもらえちゃうというイベントです。  
「元気な琵琶湖・淀川流域が大好き!!」な人であれば、誰でも参加OK。  
今度のお休みは、みんなでBYスタンプラリーへ出かけよう!





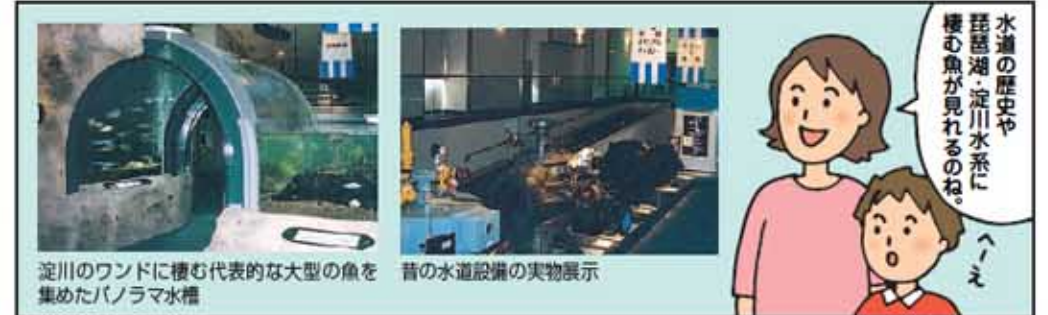
# 協賛グループ紹介MAP

BYスタンプラリーに協賛する「NPOなどの団体」や「水関連施設」はどんどん増えていきます。活動予定など詳しくは <http://www.byq.or.jp/> このホームページをチェックしてね!



- 凡例**
- ...NPOなどの団体
  - ...水関連施設

お問い合わせはBYスタンプラリー係まで  
**TEL 06-6202-1267**  
**FAX 06-6202-1317**  
 E-mail [biyokiko@byq.or.jp](mailto:biyokiko@byq.or.jp)  
 〒541-0041 大阪市中央区北浜1丁目1番30号横井北浜ビル3階





# 沖島

【滋賀県近江八幡市沖島町】



沖島は、周囲6.8km、面積約1.5km<sup>2</sup>で甲子園球場38個分の広さに相当する。



小学校の水泳の授業は琵琶湖で行うため、専用の浜もある。



港には多くの漁船が保留され、漁師が網や道具の手入れに動んでいた。

生活排水は、島の東部にある浄化センターで処理される。



この素晴らしい景色と清らかな水。島から見る琵琶湖は本当に美しい。

これまででも、そしてこれからも。琵琶湖と共に生きる沖島の人々。

琵琶湖に浮かぶ最大の島「沖島」は、全国で唯一の淡水湖にある有人島。現在、約140世帯440人の島民が生活している。琵琶湖に囲まれた環境の中で、人々がどのように水と関わって暮らしてきたかを知るため、島に渡った。



島の子どもが通う沖島小学校は130年の歴史を誇る。



沖島漁協で婦人部手作りの湖魚の佃煮が売られていた。素材の味わいが人気だ。



島内には湖沿いに道が整備され散策も楽しめる。

「風呂のある家は少なかったし、みんなもらい湯をした。親戚とか近所の人が入りに来て、最後の人は夜の11時とかになってたなあ。」  
わずかな湯を多くの人で使う暮らしは、環境に対する影響も小さかっただろう。

### 島民の思いが実現させた浄化センターの設置

島民の多くは農業に関心が強く、漁業との兼業農家が多かった。島外の農地で作物を作る人もいて、漁船に農具を積んで出かける姿も沖島ならではの光景らしい。「人間が出したものは、汲み取って畑の肥料にした。でも、下水道ははやく欲しかったなあ。自分たちが汚した水で浜を汚したくなかったしな。」

### 琵琶湖に浮かぶ漁師たちの島に渡る

堀切港で沖島行き定期船を待つ。天気は良く、空気が澄んでいたせいも、沖島が地続きのように近くに見える。島の歴史は古い。琵琶湖を航行する船の安全を守る神の島として崇拝されていたが、保元の乱・平治の乱（※1）に敗れた武者が流れたとき、人が住むようになったと言われる。



突然の訪問にもかかわらず、おばあさんたちは快く昔の暮らしを話してくださった。「島に水道がなかったころは、みんな浜（※2）に水を汲みに行くのが、一日の始まりだった。」

島の基幹産業は漁業だ。漁獲高の減少、漁師の高齢化、後継者不足など、さまざまな問題に直面しているが、島民の多くが漁業に従事しており、今も琵琶湖と共に生きている。定期船が到着した。乗客にデイスーツの手伝いというご婦人がいて、島のお年寄りが集まる茶話会があると聞かされる。またとない機会なので、その会にお邪魔させてもらうことに。ふと窓の外を見ると船はもう沖島漁港に入ろうとしていた。わずか10分の船旅だった。



昭和52年5月、琵琶湖で初めて大規模な赤潮が発生。翌年8月に「びわ湖を守る粉石けん使用推進県民運動・滋賀県連絡会議」が発足し、環境運動が活発になる。そして昭和55年7月に「琵琶湖富栄養化防止条例」が施行されるのだが、沖島では昭和54年2月に下水道工事に着手し、近江八幡市で初となる浄化センターを含むすべての下水設備が、昭和57年6月に完成する。

これらの経緯からも分かるように、沖島の水環境に対する取

り組みは、常に先を行くものであり、島民の琵琶湖に対する思いがそれを実現させたのだらう。最後に、昔の琵琶湖と今の琵琶湖について何か変わったことはいなかったか尋ねてみた。「魚は減ったなあ。昔は浜で茶碗洗うと、飯粒を食べるボテテヤコがぎょうさん落ちてきた。最近では浜に行かへんし、よう分からんけど、それ以外は何も変わってないでしょ。」

※1 保元の乱（1156年）に敗れた源為朝は津市坂本あたりにひそんだ。平治の乱（1159年）に敗れた源頼朝は、京都大原から津市伊香立を経て豊田に入り、東国へと進出した。  
※2 沖島では琵琶湖のことを「浜」と言う。

### 昭和36年以前の沖島の家事のスケジュール

水道が整備されるまでは、琵琶湖での水汲みで沖島の日が始まったそうです。そんな昔の家事の様子を追ってみました。

02:00 起床・琵琶湖で水汲み	14:30 朝仕事
02:30 朝食・お弁当の支度	18:00 風呂の水汲み
03:00 朝食・朝食片付け	17:00 夕食支度
04:00 漁	18:00 夕食・夕食片付け
13:00 帰港	20:00 入浴・翌朝の準備など
13:30 琵琶湖で洗濯	22:00 就寝

※精進はあくまでも目安です

### 沖島への交通アクセス

- 公共交通機関  
JR近江八幡駅北口→近江鉄道バス（9番乗場・休暇村行き）乗車・約35分→バス停・堀切新港下車→堀切新港（沖島通船乗船・約10分）→沖島漁港
- マイカー  
休暇村近江八幡東館から約500mの休暇村園地駐車場が利用可。堀切新港まで徒歩約1km
- ホームページ 近江八幡市観光案内  
<http://www.city.omihachiman.shiga.jp/KANKO/>



# 鹿おどし

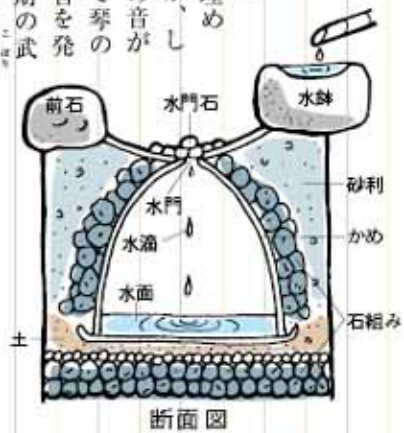
石を打つ青竹の爽快な音が、まるで一服の清涼剤のように、張りつめた静寂をときほぐしてくれる。日本庭園に欠かせない「鹿おどし」は、もともとは田畑を荒らす獣や鳥をおどすための農具でした。この動きを利用して、米搗きなどが行われていたこともあるそうです。

平安初期に農民のために力を尽くした名僧「玄奘三蔵」が発明したといわれており、鹿おどしの別称を「添水」というのもそのせいかもしれません。



# 水琴窟

手を洗うと、どこからともなく聞こえてくる幻想的な音色。「水琴窟」は、まさに滴が奏でる日本庭園の和楽器です。その仕組みは底に穴の開いた甎を逆さにして地中に埋め、ただただ水が滴り落ちてくる音が甎の中で反響して琴のような心地よい音を発します。江戸初期の武将であり茶人である小堀遠州が考案した「洞水門」が原型であるといわれています。



# 枯山水

京都の寺院の庭園で多く見られる「枯山水」。水を用いずに石や砂などを使って、水や山を表しています。その歴史にはさまざまな説がありますが、室町時代に伝わってきた宋・明の山水画の影響を受け、禅宗寺院の庭を中心に発展したといわれています。回遊式庭園のように散策して楽しむのではなく、屋内から静かに鑑賞するようになっており、その独特の雰囲気と心を打たれる人も少なくありません。



# 水時計



水時計(漏刻)は、水で時を刻む時計のこと。底に穴が開いた甎に水を入れ、漏れる水を別の甎で受け、そこに立てた矢(漏箭)に刻まれた目盛りを読んで時間を測るという仕組みです。滋賀県大津に都を移した天智天皇は、日本ではじめて漏刻を作り、鐘や太鼓で時を知らせたといわれています。天智天皇を祀る近江神宮の境内には漏刻が設置されており、毎年6月10日には漏刻祭が催されます。

# 「知識の泉」へようこそ

水にまつわる  
よもやま話

人間に欠かすことのできない水。飲料水や生活用水だけでなく、私たちはさまざまな形で水と付き合ってきました。人間の暮らしにやすらぎや潤いを与え、心を豊かにしてくれる。そんな水にまつわるものを紹介します。

# 桶風呂



滋賀県の湖東地方一帯で昭和40年代頃まで使われていたのが桶風呂です。今でいうサウナのような蒸し風呂で、わずかな水しか使わず、燃料もワラやモミ殻で十分まかなえました。さらに残り湯は肥溜めに入れて再利用していたという徹底ぶり、まったく無駄がなかったとか。今では自宅に桶風呂が残るところはほとんどないそうですが、その頃の環境にやさしい気持ちは今に残したいものです。

# 水引

進物用の包紙などを結ぶために使う紙糸の「水引」。その歴史は古く、飛鳥時代に小野妹子が隋国より帰朝の際、朝廷に贈られた品に紅白に染め分けた紐状の麻をかけてあったことがはじまりと言われています。

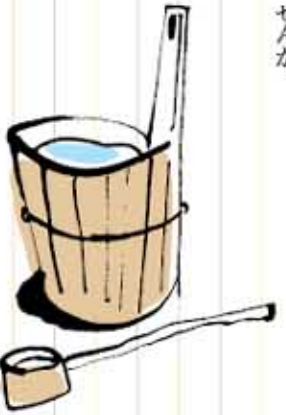
その名の由来はさまざま、製法で水を引くことからきたという説と、水引で結わえることで「塵や汚れを水で流し去った清潔な品物である」という意味を持たすために名付けたという説があるそうです。



# 打ち水

夏の夕方になると、玄関先や庭に水をまく「打ち水」。昨年は東京で大規模な打ち水作戦が実施され、気温が1度下がるといって成果が得られたようです。

打ち水の光景を京都でよく目にしますが、それには理由があります。京町家は間口が狭く奥行きが長いので、玄関先に水をまいて温度差で風を起し、家の奥まで涼しくしようと工夫しているのです。打ち水は水を使った天然のエア



コン。今年の夏は打ち水で涼を得てみませんか。

# 力水

日本では、水と塩に清めの力があると信じられてきました。それは相撲の世界で顕著に表れています。これから取り組みを行う力士は、土俵で一礼して四股を踏んだ後、前の取り組みで勝った力士から柄杓で「力水」をつけてもらい、力紙でぬぐいます。相撲が長引いて一時中断することを「水入り」といいますが、これはふたたび力水をつけてから取り組みを行うことに由来しているそうです。

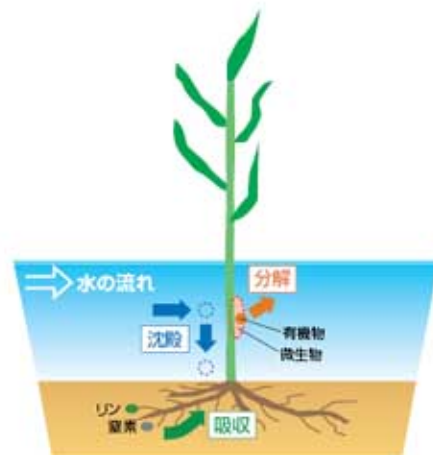




## ●水を浄化する原理

植物は養分を吸収して生長します。水生植物の場合はその水域の中に含まれる養分を吸収することで結果として水が浄化されます。

琵琶湖や淀川の沿岸で見られるヨシは大型の水生植物といえますが、ヨシ自身が土壌中から窒素やリンの養分を吸収します。さらに流水が茎に触れる際の浮遊物の沈殿、ヨシの水中茎に付着する微生物による有機物の分解により浄化されます。



植物の浄化作用



伝統的な真冬のヨシ刈り



ヨシの衝立(ついでた)

写真提供：財団法人淡水環境保全財団

## ●システム作りの重要性

しかしせっかく植物が吸収した養分も、植物を水域の外に取り出さなければやがて枯れて腐り、養分が再び水域へ戻ります。

植物を利用して水質浄化を行おうとする場合は養分を吸収した植物を刈り取るなどの一連の維持管理上の仕組み(システム)作りが必要です。

## ●(財)琵琶湖・淀川水質保全機構の取り組み

琵琶湖・淀川水質浄化共同実験センター(Biyoセンター)では、一般の方が生長したクレソンやミントなど利用可能な植物を自由に摘むことができる浄化施設があります。



摘み取り風景



浅池型浄化実験施設



発達した根によるろ過・沈殿作用

浅池型浄化実験施設の浄化の仕組み



生長したミント



公募実験

## 琵琶湖・淀川水質浄化共同実験センターで行う 公募実験が決定しました。

琵琶湖・淀川水質浄化共同実験センター(Biyoセンター)では、琵琶湖やダム湖における水環境保全に対する様々な課題の解決に資する水質浄化技術について共同実験を募集しています。

平成16年度は以下の研究・実験を対象に  
募集を行いました。

- 河川、湖沼等の公共水域への面源負荷削減対策のための水質浄化技術の研究開発
- 悪化した閉鎖性水域の水質・底質改善のための研究開発
- 湖沼等の公共水域における水質・水環境メカニズム解明のための研究
- 既往の水質浄化技術の実フィールドへの適用性評価のための実験

応募実験について、書類審査およびヒアリングを実施し、当センターの運営検討会において4件の実験を採択することが決定しました。今後、得られた実験結果をもとに、琵琶湖・淀川水系の水環境改善の利用検討を行っていきます。なお各実験の概要については当機構のホームページ(<http://www.byq.or.jp/>)に掲載していきます。

〈平成16年度新規共同実験〉

機関名	実験題名
日鉄コンポジット株式会社	CFRP強化透水性コンクリートを用いた人工湧水浄化実験
株式会社フジタ	液状土を利用したヨシ群落復元実験
中部電力株式会社	人工ゼオライトを用いた水質浄化実験
中部電力株式会社	人工ゼオライトを混入したコンクリートブロックによる水質浄化実験

平成16年度助成対象活動募集

## 琵琶湖・淀川の水質保全に関わる活動に対し 助成事業を行っています。

助成の対象となる事業は以下の2項目です。

### I 琵琶湖・淀川水系の水環境改善事業

- 地域に密着した身近な水質浄化事業
- 水質浄化事業に必要な材料調達システム作り及び材料調達
- 水質浄化事業におけるリサイクル推進事業
- 上記に関連する研究

### II 琵琶湖・淀川の水辺を愛する活動

- 水質の保全・改善に関する活動
- 自然生態、親水、水源涵養の機能を保全・改善する活動
- 水環境について知り、理解する活動

両助成ともに1件あたりの助成金額は30万円程度。助成金の用途は、助成目的を満足するものであれば、とくに制限を設けませんが、助成を受けた団体又は個人の事務所そのものの運営に関する経費、人件費等は除きます。

**申し込み受付期間：～平成16年5月25日(必着)**

上記助成を希望される団体・個人は応募様式に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

※各助成の応募には助成資格を設けていますのでお問い合わせください。

(財)琵琶湖・淀川水質保全機構 企画開発部  
TEL.06(6202)1267(代表) FAX.06(6202)1317  
当機構のホームページでもご案内しています。<http://www.byq.or.jp/>

平成15年度助成対象事業紹介

## 平成15年度に当機構から助成を受けた事業 (6事業)のうち4事業を紹介します。

### 瀬田川クリーンアップ作戦

瀬田川リバーパトロール隊

瀬田川の両岸、延べ10kmの水辺の清掃活動を定期的に行い、滞留するゴミの除去を行い、水環境保全をはかります。



船を使って河川のゴミ清掃

### 木津川保全活動

#### (木津川支川普賢川の浄化対策)

NPO法人やましろ里山の会

地域住民や小学生とともに、木津川流域の里山保全のため、椎木から木炭を製造します。製造した木炭を利用して、川の水質浄化に役立ちます。

### ヨシ舟で淀川下り

東近江水環境自治協議会

ボランティアでヨシ刈りを行い、刈り取ったヨシを利用して、ヨシ舟を作製します。ヨシ舟による琵琶湖からの川下りを通じて、琵琶湖・淀川流域の市民団体との連携を図ります。

### 大戸川生活排水浄化実験施設の 浄化能力の検証

環境監視研究所

行政と住民が協力して作られた大戸川生活排水浄化実験の水質測定を定期的に行い、他の河川への応用も視野に入れながら、実験施設の効果を検証します。

※この他、L Bびわ湖自然環境ネットワーク、大阪自然環境保存釣友会が助成を受けて事業を行なっています。



# 神戸の水道

神戸の水道は、明治33年に全国で7番目の近代水道として給水を開始しました。神戸市は水源となる大きな川や湖に恵まれていないため、布引・鳥原・千苅にダムを建設し水を確保してきましたが、地域拡大や人口増加にともなう水源不足のため、昭和17年より琵琶湖・淀川水系を水源とする阪神水道企業団から水を購入しています。現在は、神戸市で1日に必要な水の約4分の3を阪神水道企業団から購入しているほか、兵庫県水道用水供給事業からも購入しており、神戸市全体で90万m<sup>3</sup>/日の供給能力を確保しています。

今回は神戸の水道の施設紹介として「布引ダム」と「水の科学博物館」についてご紹介させていただきます。

神戸市民の飲み水を蓄える布引貯水池は、新神戸駅から六甲山へいたるハイキングコースの途中に位置し、市街地から近いこともあって、多くの市民に親しまれています。また、日本三大神流の1つに数えられる「布引の流」は、雄流、雌流、夫婦流、鼓ヶ流という4つの美しい滝からなる神戸随一の景勝地で、中でも43mの高さから荒々しい岩肌を6段階に分かれて流れ落ちてくる雄流は圧巻の迫力です。この雄流の横には大小5つの横穴があり、その奥には竜宮城があるという伝説もあります。

## 布引ダム

「布引ダム」は明治33年に建設された日本最古の重力式コンクリートダムであり、100年にわたる神戸市民の飲み水を供給してきました。しかし老朽化により耐震化や貯水機能回復の工事が必要となり、現在、堤体補強のほか、貯水池内の堆積土砂撤去工事を来年春までの予定で行っています。また、野鳥観察所・休憩所を設置するなど、水辺環境の整備もあわせて実施しています。



神戸市民の飲み水を蓄える布引貯水池は、新神戸駅から六甲山へいたるハイキングコースの途中に位置し、市街地から近いこともあって、多くの市民に親しまれています。また、日本三大神流の1つに数えられる「布引の流」は、雄流、雌流、夫婦流、鼓ヶ流という4つの美しい滝からなる神戸随一の景勝地で、中でも43mの高さから荒々しい岩肌を6段階に分かれて流れ落ちてくる雄流は圧巻の迫力です。この雄流の横には大小5つの横穴があり、その奥には竜宮城があるという伝説もあります。

神戸市兵庫区楠谷町にある「水の科学博物館」は水の不思議や大切さに出会える施設として、神戸市制100周年と水道給水開始90周年を記念してオープンした施設で、趣向を凝らした6つのゾーンから成り、水について様々なことを学べる工夫がなされています。また、その建物は、神戸地方裁判所などの設計も手がけた河合浩蔵によるもので、「奥平野浄水場旧急速ろ過場上屋」(1917年築)を保存活用したものです。開館以来、ドイツルネッサンス風の重厚かつ優美な外観で皆様に親しまれており、日本建築学会から保存要請を受けるなど、価値の高い建築物です。

神戸にお越しの際は、これらの水道施設にも是非お立ち寄りください。



## 水の科学博物館

神戸市兵庫区楠谷町にある「水の科学博物館」は水の不思議や大切さに出会える施設として、神戸市制100周年と水道給水開始90周年を記念してオープンした施設で、趣向を凝らした6つのゾーンから成り、水について様々なことを学べる工夫がなされています。また、その建物は、神戸地方裁判所などの設計も手がけた河合浩蔵によるもので、「奥平野浄水場旧急速ろ過場上屋」(1917年築)を保存活用したものです。開館以来、ドイツルネッサンス風の重厚かつ優美な外観で皆様に親しまれており、日本建築学会から保存要請を受けるなど、価値の高い建築物です。

神戸市水道局



### (財)琵琶湖・淀川水質保全機構 賛助会員(50音順)

- (株)アイ・エヌ・イー関西支店
- (株)アクアテルス 琵琶湖事業部
- (株)和技研
- (株)環境科学コーポレーション関西事業所
- 近畿技術コンサルタンツ (株)
- (株)クリアス
- (株)建設環境研究所
- (株)建設技術研究所大阪支社
- 国際航業(株)関西事業本部
- 国土環境(株)
- 滋賀県下水道保全事業協同組合
- (株)修成建設コンサルタント
- (株)新州
- 帝人エコ・サイエンス(株)
- (株)東京建設コンサルタント関西支店
- 東洋電化工業(株)
- (株)西日本技術コンサルタント
- (株)日建設シビル
- (株)日水コン
- 日本建設コンサルタント(株)大阪支社
- 日本工営(株)大阪支店
- 日本メンテナンスエンジニアリング(株)
- (株)ニュージェック
- パシフィックコンサルタンツ(株)大阪本社
- 八千代エンジニアリング(株)大阪支店
- (株)ユニチカ環境技術センター

計26社 (H16.4.1現在)

### 【 広告募集 】

機関誌「BY BLUE」に広告掲載を希望される水環境関連の企業・団体を募集します。広告掲載料等のお問い合わせ、広告のお申し込みにつきましては、(財)琵琶湖・淀川水質保全機構 企画開発部まで。

「BY BLUE」とは、「琵琶湖(BIWAKO)、淀川(YODOGAWA)を青く(BLUE)美しく」という願いから名づけられました。



財団法人 **琵琶湖・淀川水質保全機構**  
 Lake Biwa-Yodo River Water Quality Preservation Organization  
 〒541-0041 大阪市中央区北浜1丁目1番30号 横井北浜ビル3階  
 TEL.06(6202)1267 FAX.06(6202)1317  
 E-mail biyokiko@byq.or.jp http://www.byq.or.jp/

(財)琵琶湖・淀川水質保全機構は、淀川水系における河川・湖沼水の水質浄化技術及びこれに関連する技術に関する研究開発、水質浄化事業の支援等を行うことにより、淀川水系の水質保全に寄与し、もって潤いのある地域社会の形成と、関係住民の生活環境の向上に資することを目的としています。



当紙含有率100%の再生紙を使用しています。



このフレットは大豆インクを使用しています。